

令和2年第18回（定例）高砂市教育委員会 会議録

日時

令和2年8月27日午後3時30分

場所

高砂市役所南庁舎2階会議室2

出席者

衣笠教育長、山名委員、吉田委員、布施委員、神尾委員

出席事務局職員

永安教育部長、阿部教育推進室長、赤松学校教育室長、矢野学校教育室学校教育課長、横山学校教育室学校教育課主幹、北野教育推進室教育総務課長、中野教育推進室生涯学習課長、福本福祉部人権推進室長、前田企画総務部経営企画室長、水田企画総務部経営企画室参事、荻野企画総務部総務室長、高岡こども未来部未来戦略推進室主幹

本日の会議に付した事件

協議事項

- 1 令和2年高砂市議会9月定例会提出議案に係る意見の聴取について
- 2 令和3年度教育部の組織変更（案）について

報告事項

- 1 令和2年度人権フェスティバルについて
- 2 令和4年度以降の成人式について
- 3 令和2年高砂市議会第4回臨時会の報告について
- 4 高砂市教育委員会事業後援・共催について

その他

- 1 9月行事予定について

議 事 報告事項 1 令和 2 年度人権フェスティバルについて

○事務局 (報告事項 1 について説明)

○教育長 説明は終わりました。中止ということで、それに代わる広報をするということによろしいですか。では、次、報告事項 2 の令和 4 年度成人式についてお願いします。

議 事 報告事項 2 令和 4 年度以降の成人式について

○事務局 (報告事項 2 について説明)

○教育長 説明は終わりました。令和 4 年度以降の成人式は 20 歳を対象とするということで、名称についてはまだ決まっていないということです。何か御質問はございますか。今後また何かありましたら教えてください。ありがとうございました。

議 事 協議事項 1 令和 2 年高砂市議会 9 月定例会提出議案に係る意見の聴取について

○事務局 (協議事項 1 について説明)

○教育長 基本計画の素案の中で、基本目標、教育施策、参考資料としての教育施策のところの御説明をいただきましたが、何か御質問と御意見がありましたらお願いいたします。

○委員 参考資料のところの中に書いてある SDG s のことですが、SDG s の説明文というのは入りますか。

○事務局 今日の参考資料としてはつけておりませんが、総合計画を実際に冊子として作る際には御説明する文章をつけたいと思っております。また、17 の目標とか 169 のターゲットは示していないのですけれども、SDG s とはどのようなものなのかというのを簡単に説明させていただいている文章は資料のほうでおつけしております。

○委員 最近新聞等でも SDG s について書いていますが、本当に難しく、実際どういう意味を持っているかということも十分理解しなければならないと思う。今年の教科書選定の際に、私は社会科を担当しましたが、社会科の教科書全部 SDG s から始まっていました。SDG s を入れないと取り残されるような感じになって、教育大綱や教育の基本方針にも書いてくださいと意見を言わせてもらったのですが、具体的にどう関わっているかというのがなかなか難しくて分かりにくいです。具体的施策がどうつながっているかというのがもう少しまく表現できたらいいなと思っております。

○事務局 意見交換会のときにも、SDG s については議論になりました。誰一人取り残

さない、思いやり、持続可能等、将来のための概念ですので、浸透させていきたいということで、このたび採用させていただきました。やはり分かりにくいのでということで議論になりました。市としてはこれから説明をできる限り果たしていきたいと考えており、予算のほうでも対応して、告知のほうもしていきたいと考えておりますので、御協力をよろしくお願いいたします。

○事務局 具体的な事業については実施計画というのができます。その実施計画の中で、それがどうSDGsに絡むのかというのはお示ししていきます。SDGs自体の周知というの、8月号の広報誌でも少し出したのですけれども、市民の皆さんに分かっていただけるようなことで周知啓発というのは今後していきたいと思っております。

○教育長 SDGsの理解も含めて広報していきますので、どれとつながっていくかというの今後示していただけるということです。ほかにございませつか。

○委員 この第5次高砂市総合計画のなかで、学力に関しては現状令和元年のデータが載っています。それに対して計画を立てて、どこを狙って活動するのかというところで、望ましい方向としか書いてない。成績を上げるようにしましょうということであって、具体性がなく、どこを目標にしているのかが分かりません。同じく健康寿命についても書いてあるのですが、同様に伸ばしましょうとしか書いていません。誰が見てもわかる、当たり前のことを表記しているだけであって、何のための計画なのかというのが分かりません。市の計画というものは、こういう書き方が基本的なものなのですか。

○事務局 まず学力の指標というのが、高砂市教育振興基本計画では具体的に目標値が決まっております。そこで目標値が定められていますので、総合計画としては目標が達成したら終わりではなくて、常に上を目指さないといけないでしょうということでこういう表現にしています。同じく健康増進計画のほうでも、色々な根拠に基づいて出された数値によって目標値が決まっています。こちら総合計画では達成したら終わりではなくて、上へ伸ばさないといけないというのを書いております。委員のおっしゃる通り、総合政策審議会でも「誰が見ても上げたほうがいいに決まっているのは分かる」という御意見をいただきました。ただ、常に上を目指すのだということ改めて書いたところでございます。

○委員 総合計画だけしか見ない人も多くいると思うので、計画に準じてということで、該当計画を入れる等すれば大分親切かなと思います。

○事務局 説明では触れなかったのですが、27ページの一番下に色々な計画を載せております。こちらを主な関連計画として示させていただいております。

○委員 全体を見ていなかったです。すいません、わかりました。

○委員 待機児童について、ゼロが当然望ましいということはわかりますが、そこにだけ目標値にゼロという具体的な数字がでできます。そこだけ数字が出ているこ

とに違和感があるですが。

○事務局 待機児童ゼロというのが高砂市の一番の、子育て施策でいうと数字で分かりやすい、押している特徴でもあります。なので、本来でしたら望ましい方向はゼロなので横バーということになると思うのですが、ここは高砂市の待機児童ゼロという取組を出したいなということから、ゼロということで表現しております。

○教育長 それでは総合計画については議会のほうにつないでいただいて、次に高砂市定数条例等の一部を改正する条例のことについての説明をお願いします。

○事務局 (高砂市定数条例等の一部を改正する条例について説明)

○委員 教育委員会の事務局定数が185人から65人に人数が減っていることに対して、何故こんなに数字が減るのか、お教え願いたいと思います。

○事務局 定数の条例につきましては、以前に改正したのは平成16年4月1日です。それ以降、教育部の数に関しましては改正されていません。これは上限を定めるもので、組織の変更があったり、色々な委託が始まっていったり、短時間の職員が増えたりというような中で人数が減っております。ただ、今後、再任用も含めまして定年延長等も考えられますので、再任用の方につきましてはフルタイムというところを想定いたしております。あと、機構改革の中で青少年センター、これが市長部局からまた教育部のほうに所管が変わるということも想定されておりますので、その辺を踏まえまして、1割程度の上限の上積みを見越した上でこの数値となっております。これは市長部局等の考え方で、こういう形で設定させていただいたというところでございます。組織が大分コンパクトになっているので人数がこれだけ差があるということです。

○教育長 平成16年当時と比べての数字です。去年と比べての減ではなく、指定管理等、いろんな形があった頃からの減ということですか。では次に、補正予算についての説明をお願いします。

○事務局 (令和2年度9月補正予算について説明)

○教育長 よろしいでしょうか。続けて、決算認定の説明をお願いします。

○事務局 (令和元年度決算の認定について説明)

○教育長 ご意見、ご質問はございますか。では、承認ということで、議会のほうに伝えていただきたいと思います。

議 事 協議事項2 令和3年度教育部の組織変更(案)について

○事務局 (協議事項2について説明)

○教育長 何かご意見、ご質問がありましたら。

○委員 学務課で、各種健診等色々なことをしてもらっている分も全部これは学校教育課に移転になるのですか。

- 教育長 学校保健の関係ですね。
- 事務局 現在、学務課は学事保健係、給食係となっております。学校保健の関係を担当とする学事係を学校教育に持っていこうと考えております。給食が公会計化になることで、今度は給食費の徴収義務その他が発生してきますので、1つの課にまとめたほうがいいだろうと考えております。まだ確定ではなく、他市の状況等も確認して決定したいと考えております。
- 教育長 まだ粗削りな部分ですが、休憩中にも管理職の人数的なことも含めていただいたご意見を今後整理しながら、また教育委員さんにお示しする機会があるのですね。
- 事務局 はい。規則の改正になってきますので。
- 教育長 今日はこの段階で御意見をいただいたということでよろしいですね。今後、組織についての変更の部分が新たに出てきた場合には、再度協議いただいて御承認いただくということで御理解いただきたいと思っております。では、この協議事項2につきましても、ここまでの部分は御承認ということでよろしく願いいたします。ありがとうございました。

議 事 報告事項3 令和2年高砂市議会第4回臨時会の報告について

- 事務局 (報告事項3について説明)
- 教育長 何か御質問等ございますか。
- 委員 やはりパーテーションをつくるのですか。
- 事務局 はい、計画どおりパーテーションを。
- 委員 以前から言っているように、勉強しているときだけパーテーションをかけて、普段は休み時間になったら一緒に立って遊び場で遊んで、廊下を一緒に歩いています。そういう形の状態で、教室の中のパーテーションが必要なのかどうか疑問があります。
- 教育長 休憩中にも、感染予防や予防策の効果的な活用について、また、子供の精神的な部分についてのアドバイス等もいただきました。実際にパーテーション等が入ったら、これをしっかりと効果的に使うということでよろしく願いします。では、報告事項の3つ目の臨時会の報告についてはこれで終わりたいと思います。

議 事 報告事項4 高砂市教育委員会事業後援・共催について

- 事務局 (報告事項4について説明)
- 教育長 何か御質問はありますか。では、承認ということでよろしく願いします。
-

議 事 その他1 9月行事予定について

○事務局 (その他1について説明)

令和2年8月27日 午後5時59分 教育長会議の閉会を宣告
